

冬に学んで春に花咲け

秋田県内でも少子化先進地の横手市周辺では、高校の演劇部の部員数減少から活動が停滞し、廃部やコンクール出場を取りやめる学校が増えています。地域の演劇活動を支えてきた劇団も、担い手の高齢化と後継者不在に悩み、表現の幅を年々縮小している現状にあります。しかしここ数年は、若い劇団が東京の演劇祭に出場したり、若手を育てながら活動を継続する劇団が、下北沢で単独公演を成功させるなど、今後の方向を示す動きも表れてきました。

今回の演劇大学では、若い担い手を対象とした舞台作りと舞台効果の実習を軸に、発声と滑舌、朗読、演劇史の座学など、幅広い層の参加者が、演劇を学ぶことに集中できる3日間となります。

また、監督者の派遣による本格的な舞台作りの実習という初の試みにも取り組みます。豪雪で知られた横手の地で、厳しい冬に学び鍛えた演劇の力が、やがて来る春に花咲くことを期待しています。

演劇大学=横手市ウインターキャンパス実行委員長 **坂本 好逸**

講師



小林七緒 (こばやし なほ)

俳優、演出家。演山兄弟事務所所属。2000年9月より1年間、文化庁在外研修員としてカナダ留学。帰国後「新卒演出家コンクール2001」で最優秀演出家賞を受賞。特選の持ち味を生かした、数多くある演出に定評がある。全国の演劇大学で「3日間で作る舞台」を担当し人気を博している。主な演出作品に『夢遊病者』『橋の上の恋』『ストロベリー』『雪の国』『ピアノ〜私は何も後悔しない〜』など。新国立劇場演劇研究所所長、日本演出者協会常務理事。



鹿目由紀 (かのめ ゆき)

1976年福岡県会津若菜市生まれ。劇団あさひから主宰、演出家、演出家、名作劇団長。2008年、日本劇団協会東北支部プロデュースの短編芝居コンペ「劇王」で4年連続優勝。「劇王」の称号を得る。第14回創作家協会新人賞受賞。その他横手演出家コンクール優秀賞(2009年・2010年)、東北文化芸術文化人賞など。「あそびん」an STAGE〜SKINNY SHOW TIME〜シリーズ、中村進次郎カンパニー「公演」演劇小倉〜あまがひ人生劇場の今〜など外部劇場も多数。平成29年度、文化庁新進芸術家育成研修(短期)でイギリス・ロンドンにて研修。



流山児祥 (りゅうざん じょう)

1947年熊本県生まれ。日本演出者協会理事長。1970年演劇団長。1984年流山兄弟事務所設立。小劇場時代のリーダーとして35年間、国内外で300本を超える作品を上演演出中。1991年「マクベス」韓国公演から20年毎年、海外公演、国際共同製作を行う。紀伊國屋監製賞、倉持誠一記念賞、ビクトリア演劇祭グランプリなど受賞。近年は、台北藝術大学教授も務め台湾で4年間作品を演出。全作演劇のハッセルで「地下演劇の帝王」と呼ばれている。21年春、劇十部：作「山此正雪」でタイ・インドネシア公演を行う。



大杉 良 (おおすぎ りょう)

東京出身。新国立劇場演劇研究所講師を経て、全国で劇民・市民のミュージカル・劇を手付け、演技・朗読・滑舌・発声講師を担当。他、坊っちゃん劇場、わらび座、なごみなどで演出活動。演出したミュージカル『TRIALS』がグリーンフェスタ2015にて賞状授与。脚本・作劇・演出した岡山市民ミュージカル『オランダカイネ あじさい物語』が2017年、岡山芸術文化賞の準グランプリ受賞。



和田喜夫 (わだ よしお)

1951年山口県下関生まれ。早稲田大学在学中より演出を始め、1982年から11年間、劇作家・南田雄生との共同作業を経て、92年オーストラリアのアデレード国際演劇祭で「赤地獄」を上演。2001年よりオーストラリアやカナダの先住民族の劇作家との共同作業を始める。また「在日」の演劇人との共同作業も多い。「磨り地神話」「ウィンドミル・ペイパー」など、演劇企画集団劇天國代表、日本演出者協会理事。

演技/演劇

A 三日間で舞台を作ろう
頭と身体をフルに使って舞台を作る

舞台を三日で作り上げる人気の講座が実現します。楽しさいっぱいの三日間で俳優としての新しい一歩を踏み出してみませんか? 発表会が楽しみです。

【講師】小林七緒
【対象】高校生・大学生・一般 【定員】20名
【参加費】大学・一般:2,500円 高校生以下:1,000円
【日時】11月18:30~22:00 12月9:00~22:00
13日9:00~13:00 発表会13日14:00~
※申し込みは三日連続して参加できる方を優先します。

演技/演劇

B 舞台効果に求められること
舞台に必要な効果ぜんぶ教えます

楽しそう、でもめり込むほどに奥深い舞台効果。音響、照明に特殊効果など、舞台を輝かせる考え方を、「三日間で舞台を作ろう」とリンクして学びます。

【講師】鹿目由紀
【対象】高校生・大学生・一般 【定員】20名
【参加費】大学・一般:2,500円 高校生以下:1,000円
【日時】11月18:30~22:00 12月9:00~22:00
13日9:00~13:00 発表会13日14:00~
※申し込みは三日連続して参加できる方を優先します。

座学

C 演出と舞台監督の仕事
初めてでもよくわかる演劇の役割入門

演出?舞台監督?知っているようで知らない演劇の用語や仕事を、具体的にわかりやすく解説します。はじめての演劇入門にもピッタリの初心者講座です。

【講師】大杉 良
【対象】高校生・大学生・一般 【定員】20名
【参加費】大学・一般:1,000円 高校生以下:500円
【日時】11月18:30~22:00

座学/演技

D そうだ! 演劇があった
あの日あの時から今を語る演劇年代記

寺山修司、唐十郎、鈴木忠志らアンブレラ第一世代と演劇の季節を駆け抜けてきた「地下演劇の帝王」が熱く語ります。そうだ!ぼくらには演劇があった。

【講師】流山児祥
【対象】高校生・大学生・一般 【定員】20名
【参加費】大学・一般:1,000円 高校生以下:500円
【日時】「青春編」11月18:30~22:00
「風雲編」12月14:30~18:00
※それぞれに参加費がかかります。

演技

E 発声・滑舌上達法
みるみる変わる話し方を体験しませんか

体には発声のためのさまざまな準備が働いています。用途により使い分ける種類を紹介し、使いかたのコツをお伝えして、ボイストレーニングの基礎を学びます。

【講師】大杉 良
【対象】高校生・大学生・一般 【定員】20名
【参加費】大学・一般:1,000円 高校生以下:500円
【日時】12月9:30~13:00

演技/演劇

F あの名作を読んでもみる
朗読や読み聞かせが見えがえるほどに

聞くだけでなく、読む人でも楽しくして、そんな朗読や読み聞かせのためのプロの技があります。自分だけの魅力的な表現を知るための連続講座です。

【講師】大杉 良
【対象】高校生・大学生・一般 【定員】20名
【参加費】大学・一般:1,000円 高校生以下:500円
【日時】12月14:00~18:00 13日9:00~13:00
発表会13日14:00~
※申し込みは二日連続して参加できる方を優先します。

演技/演劇型講座

G 舞台制作実習「櫻の園 秋田井」

原作: A.チャーホフ
舞臺: 高橋 純
監督: 和田喜夫

チャーホフの原作による名作を、終戦直後の秋田県南の方で観た。実際の舞台作りを通じて実習を行い、完成した作品を上演します。

■稽古期間: 2019年12月~2020年1月 ■上演発表会: 2020年2月2日(日) 14:00開演
■会場: 横手市民会館

俳優や演出、舞台監督など演劇にかかわるすべての人材を育成することを目的とします。受講は週二~三回の稽古に参加できることが条件です。受講ご希望の方はお問い合わせください。

シンポジウム「演劇と表現のこれから」 参加費無料

発表会への講師や三日間の演劇大学の感想、今後の地域演劇と表現への期待と展望など、講師全員と参加者が入り乱れて熱く語る本音のトーク。もはやシンポジウムではない?

【コーディネーター】流山児祥 【対象】高校生・大学生・一般 【日時】13日15:30~17:00

●演劇大学は、日本演出者協会が演劇の振興の一環として行うセミナーやワークショップです。国内外で活躍する演出家や俳優を招き、短期集中的に、日本各地で開催しています。演劇を創り、学び、盛り合うプログラムを実施し発表会などを行います。年齢、経験を問わず、演劇の幅広さと奥深さを体験できる機会です。

会場	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00
11 土 横手市民会館	リハーサル室A										全体受付 開講式			
	リハーサル室B													
	会議室													
	和室													
12 日 横手市民会館	ホール													
	リハーサル室A													
	リハーサル室B													
	会議室													
13 月 横手市民会館	ホール													
	リハーサル室A													
	リハーサル室B													
	和室													

運営ボランティア募集中です!

★各講座の運営や旅行のお手伝いをしていただく運営ボランティアを募集しています。
★「申込書」が「メール」でご応募ください。

※参加申込者数や講師の都合等、個別内容・会場などが変更になる場合があります。